

開催告知(対象:経営トップから担当まで)

## JADMAサブリ塾 第4回テーマ

## 「健康被害の申出、その時どうする①」

## —企業の存続を左右する副作用情報の現状と対策—

公益社団法人日本通信販売協会は9月29日(金)、東京のAP東京八重洲通りで「サブリ塾」の第4回講義を開催します。今回からは、健康食品の販売において、慎重な対応が必要な「健康被害の申し出」について、シリーズで取り上げます。

講師には、厚生労働省の重篤副作用疾患別対応マニュアルの策定委員などを務められ、健康食品に起因する可能性のある肝障害研究の第一人者である久留米大学医学部の神代龍吉(くましりりゅうきち)先生を迎え、症例の現状や、対策などについてお話いただきます。健康被害に関する最近の行政発表や企業対応を分析、実際に企業がどのように対応しているかなども報告する予定です。

このテーマを専門的に取り上げる公開セミナーは、業界でも今回が初めてと思われま。健康被害の申し出は、対応を誤ると、企業の存続さえ危うくなる問題だけに、経営トップから担当者まで、幅広い層にお聞きいただきたいテーマと内容です。JADMA会員だけでなく、一般の方も受講可能です。参加は別添の申込書に記入の上FAXいただくか、下記記載のWEBフォームよりご登録ください。

## ■開催概要

【日 時】平成29年9月29日(金) 15:00~17:30(予定) 受付開始 14:30~

【会 場】AP 東京八重洲通り 11F 【会議室 K+L】

(東京都中央区京橋1丁目10番7号 KPP 八重洲ビル11F)

【プログラム】(予定)

## 1. 「健康食品における副作用 臨床での現状と傾向」(15:00~16:30、休憩あり)

◎講師:久留米大学医学部医学教育研究センター センター長 神代龍吉先生

## 2. 「健康食品等の副作用情報、最新の行政、企業動向の分析とその課題」(16:30~17:00)

## 3. パネルディカッションと質疑応答 (17:00~17:30)

【参加費】 JADMA会員 5,000円、一般 10,000円

※参加費は、9月27日(水)までに下記口座へお振込ください。

|      |                      |       |      |     |                |
|------|----------------------|-------|------|-----|----------------|
| 振込口座 | みずほ銀行 新橋支店(普)1703883 |       |      |     |                |
| 店番号  | 130                  | 金融コード | 0001 | 口座名 | 公益社団法人日本通信販売協会 |

・入金後、申込者の都合によるキャンセルはご返金いたしかねますのでご了承ください。

・請求書/領収書をご希望の方は、申込書の「通信欄」に希望の旨ご記入ください。

【定 員】200名(先着順、定員になり次第締め切ります)

【申込方法】WEB申込フォーム(<https://39auto.biz/jadma1983/touroku/supplement0929.htm>)より  
ご登録いただくか、別紙申込用紙を記載の上、FAXにてお申込み下さい。

※FAXにてお申し込みの場合、ご担当者様のEmailアドレス宛へ、3営業日以内に確認のメールをお送りいたします。  
メールが届かない場合は、お手数ですが事務局(TEL:03-5651-1155)までご連絡ください。

【申込締切】9月22日(金)

※受講票等はお送りしていません。当日はお名刺1枚をご持参の上、会場受付までお越しください。

※ご記入の個人情報は事務局にて厳重に管理し、当協会からの案内以外には使用いたしません。

